

臨床技工テクニック研修・デジタル歯科技工のワークフロー体験実習 タイムスケジュール

第1回

1. スキャニング・CAMデータ 9月18日(土)	
9:00	受付開始：検温・問診表、携帯番号確認
9:05	控室(第6講堂)待機 1回目はパソコン操作のため平服で可
9:10	初回アンケート記入(10分) →情報処理教室へ案内
9:20	講義(40分、情報処理教室) デジタル歯科技工の基礎(20分、植木) デジタル歯科技工の臨床(20分、飛田)
	準備休憩15分
10:15	デモ1(60分、村松) スキャニング、デジタルワックスアップ
11:15	休憩10分
11:25	実習1(35分、参加者に作業用模型を配当) 代表者1名がスキャニング～そのスキャンデータを各自に配信 ※デジタルワックスアップ(村松、植木、飛田)
12:00	昼休憩(希望者を食堂へ案内)弁当等は控室も可
13:00	実習1の続き(50分、デジタルワックスアップ、データの保存) ※デジタルワックスアップを早く終了した参加者は、別のデータを用いてデジタルワックスアップを練習する。(臨床的データの準備：飛田、植木)
13:50	歯科技工室へ移動
14:00	デモ2(40分、村松) CAM機の取扱説明 1本をミリング
14:40	休憩10分
14:50	実習2(40分、村松、飛田) 代表1名がCAM機にセットしミリング(残りは次回までにミリングする) ミリングが終了したクラウンの適合確認 アンケート記入(ミリング中に記入)
15:30	終了・解散

2. CAD/CAM冠・仕上げ 10月2日(土)	
9:00	受付開始：検温・問診表、携帯番号確認
9:05	更衣室(男性：非常勤講師控室、女性：保健室) 控室待機(第2会議室)2回目は技工作業があるため作業着
9:10	技工室へ案内 【初回アンケート記入(10分、初回の方のみ、控室)】
9:10	技工機の配当、機器等の使用説明と各自の準備(20分)
9:30	デモ3(40分、村松) CAD/CAM冠の調整・研磨のデモ
10:10	休憩10分
10:20	実習3(60分、村松、飛田) 調整・研磨
11:20	評価・ディスカッション(30分) 講師からのアドバイス、受講者の相互観察
11:50	事後アンケート記入、修了証授与、解散

- 参加者が用意するもの
1. 作業着(白衣、スクラブ、エプロン等)
 2. 防護マスク
- 大学が用意するもの
1. ハイブリッドブロック
 2. 作業用模型
 3. 咬合紙
 4. 形態修正用ポイント類
 5. グルーガン

第2回

1. スキャニング・CAMデータ 11月6日(土)	
9:00	受付開始：検温・問診表、携帯番号確認
9:05	控室(第6講堂)待機 1回目はパソコン操作のため平服で可
9:10	初回アンケート記入(10分) →情報処理教室へ案内
9:20	講義(40分、情報処理教室) デジタル歯科技工の基礎(20分、植木) デジタル歯科技工の臨床(20分、飛田)
	準備休憩15分
10:15	デモ1(60分、村松) スキャニング、デジタルワックスアップ
11:15	休憩10分
11:25	実習1(35分、参加者に作業用模型を配当) 代表者1名がスキャニング～そのスキャンデータを各自に配信 ※デジタルワックスアップ(村松、植木、飛田)
12:00	昼休憩(希望者を食堂へ案内)弁当等は控室も可
13:00	実習1の続き(50分、デジタルワックスアップ、データの保存) ※デジタルワックスアップを早く終了した参加者は、別のデータを用いてデジタルワックスアップを練習する。(臨床的データの準備：植木、飛田)
13:50	歯科技工室へ移動
14:00	デモ2(40分、村松) CAM機の取扱説明 1本をミリング
14:40	休憩10分
14:50	実習2(40分) 代表1名がCAM機にセットしミリング(残りは次回までにミリングする) ミリングが終了したクラウンの適合確認 アンケート記入(ミリング中に記入)
15:30	終了・解散

2. CAD/CAM冠・仕上げ 11月20日(土)	
9:00	受付開始：検温・問診表、携帯番号確認
9:05	更衣室(男性：非常勤講師控室、女性：保健室) 控室待機(第2会議室)2回目は技工作業があるため作業着
9:10	技工室へ案内 【初回アンケート記入(10分、初回の方のみ、控室)】
9:10	技工機の配当、機器等の使用説明と各自の準備(20分)
9:30	デモ3(40分、村松) CAD/CAM冠の調整・研磨のデモ
10:10	休憩10分
10:20	実習3(60分) 調整・研磨
11:20	評価・ディスカッション(30分) 講師からのアドバイス、受講者の相互観察
11:50	事後アンケート記入、修了証授与、解散

- 参加者が用意するもの
1. 作業着(白衣、スクラブ、エプロン等)
 2. 防護マスク
- 大学が用意するもの
1. ハイブリッドブロック
 2. 作業用模型
 3. 咬合紙
 4. 形態修正用ポイント類
 5. グルーガン